



あさひ市風物誌

(12)

黒部保健所

朝日支所

県保健衛生センターとして、昭和十三年、三日市保健所(十五年に桜井保健所と改称)が設置され、旧泊地区はその管轄下にあつて所管の業務が実施されていたが、泊地区の町民の強い要望により、桜井保健所泊出張所として、現在の朝日町警察官派出所武道場を仮庁舎として、業務を開始したのが昭和二十三年十月である。その翌年四月、現在の位置(役場西側の建物)に移転、泊支所に昇格し朝日町発足後は、黒部保健所朝日支所として現在に至っている。

保健所の業務は極めて広範囲にわたり、予防事業の一部をのぞいてみても、一般衛生、精神衛生、結核、伝染病、寄生虫、成人病、狂犬病、化学、細菌栄養、母子保健、優生保護等、その他、食品、環境、薬事にわたり、私たちの日常生活に直接関係の深いものばかりであることに一驚する。

町の保健衛生業務とタイアップし極めて重要な業務の遂行に当たっているが、その活動は地味なため、一般には、その内容の全般を知る人が少ない。最近では、特に町当局と共に、伝染病予防をはじめとし、結核予防成人病予防、母子衛生、食品・環境衛生等に重点が向けられている。主事以下三名の男子職員と二名の保健婦により、無医村地帯を特に重点と

して、少人数で、この広範な朝日区域全般にわたる所管業務の実施に日夜活躍されていることを思うと、まことに頭の下がる思いである。

また、去る昭和三十三年、全日本結核予防大会において、わが朝日町が、受診率九六、八%の優秀な成績により、大臣表彰を受けたことは、広報にも登載発表されているとおり、当町における保健衛生思想の普及強化の功と共に、その功績は少くない。現在の建物は、昭和の初年に正気会館と銘を打ち、武道場として使用されていたのを改築したもので、現在老朽甚だしく、危険建物として早急な改築の要望が黒部保健所から県当局へ陳情されているが、加えて現在、所長(医師)及びレントゲン技師一名が欠員のままとなっており、業務の遂行にも、支障が相当ある模様で、機動力強化のうえから、レントゲン車の配属をも含めて、現在、黒部保健所より、当朝日町支所の人的物的な充実を、県当局に対し強く要望が出されている。

ねがわくば、筆者も、早急な実現を心から期待して止まない。

町内小中学校

卒業式・入学式案内

▽卒業式

三月十八日

三月二十二日

三月二十三日

▽入学式

泊・小川中学校

境・笹川・五箇庄

山崎小学校

泊・宮崎・南保・大塚小学校

四月二日

四月二日 小学校全校
四月四日 中学校全校



議会だより

全員協議会

二、四

付議事項

泊病院増改築計画について

(継続事項)

結論

二月二十日頃この問題について再度審議する。それまでに当局は、第一期工事、第二期工事計画について詳細な案を作成し提出することとして散会。

全員協議会 二、二三

付議事項

泊病院増改築計画について

て

結論

とりあえず二億五千万円の経費で第一期工事に着手することを了承。

第一期工事の概要

本館

鉄筋コンクリート四階建て

延坪 八八六坪八〇五

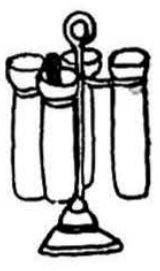
別館

鉄筋コンクリート二階建て

延坪 二六五坪七七五

の県下和紙展開催
三月二十三日と二十四日県民会館
で、「一びるだに紙」も出品されま

国民健康保険だより



ガンの知識

年々癌の死亡率が暴加する一方で、私たちの日常生活をいやな気持ちに脅かす現状にあります。何とかこの癌の暴力から守るため、早期発見、早期治療が第一条件となり、ここに少しでも皆さんの参考になりたいと思います

▽癌の特徴
癌はたちの悪いコブです。たちの悪いとは、どこまでもぐんぐん大きくなって、生命を奪ってしまいう性質をもっている。自然には決して治らなく、どこまでも限りなく大きくなり、周囲の細胞、臓器を脅かし、癌細胞は転移して広がり、出血しやすい、貧血してくる。

▽かかりやすい年令
四〇才以上 一位
五〇才以上 二位
三五才以上 三位

このような年令層であるが、三〇代からも一応関心を持つことも大切だと思います。

▽男に多い癌(%)

胃腸、喉頭癌、食道癌、肺癌
「注意」タバコを一日二〇本以上つづけて吸うと非常にかかりやすい酒を多量に飲みつづけることもよくない。

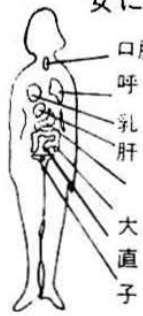
男に多いガン(%)



口腔と咽頭	2.8
肺	9.6
肝臓	3.4
胃	51.5
大直腸	2.2
膀胱	2.3
腎臓	3.3
前立腺	5.6

「注意」胃腸、肝臓、肺臓、腎臓、前立腺、血がかった場合、つづける

女に多いガン(%)



口腔と咽頭	1.4
呼吸器	3.2
肺臓	12.2
肝臓	1.6
胃	21.0
大直腸	2.2
子宮	2.8
卵巣	33.4

▽潜伏期間、一、二年(一)年

▽症状及び早期発見

一、原因もいたみもないのにやせてくる、顔色が悪く貧血する。

(すべての癌)

一、長らく胃腸の具合が悪かったり、食欲がおとろえないか。(胃癌)

二、おりものかふえたり血がまじたりしないか。(不定出血、子宮癌)

三、乳房の中に長らくとれないしこりはないか、痛みはないか。(乳癌)

四、ものをのみこむときにつかえさうな感じがしないか。(食道癌)

五、便通の調子かくるつたり、血のまじった便は出ないか。(腸癌)

六、血が長くつづいたり、たんに血がまじった便は出ないか。(肺癌)

七、血がすすれて長くなおらないことはないか。(喉頭癌)

八、小便の出が悪かったり、血がまじった尿は出ないか。(民生課)

まじったりしないか。

(腎臓癌、膀胱癌)

〇、口の中やヒツになおりにくい傷はないか。(舌癌、ヒツガン)

このようなかた条はガンの危険信号といわれるものです。この内どれかの症状が長い期間つづいたら、できるだけ早く、専門医の診療が必要だと思います。

▽予防法

一、外部からの慢性刺激がくりかえされることをさける。(タバコ、酒、放射線、ヒツガンなど)

二、塩辛いものを減らし、一方牛乳を中心としたものをとる。

三、タバコはできるだけ少くする。

四、集団検診による早期発見。

何といってもガン対策としては、早期発見、早期治療が大切です。健康で明るい日々を送るため、ガンにかざらず、あらゆる病気と闘う勇気が大切だと思います。(民生課)

体協だより

▽第十回町民スキー大会成績

小学校男子大回転

①広田慎一郎(五箇庄) ②長谷宏(南保) ③勝原恒太(南保)

小学校女子滑降

①勝原美千代(南保) ②土井節子(南保) ③折谷きよみ(南保)

中学校男子大回転

①吉田伸一(南保) ②竹内雅和(笹川) ③岩井康正(南保)

地区対抗

①南保 ②笹川 ③五箇庄

▽第十二回町民卓球大会成績

団体戦

男子 ①境 ②泊二区

女子 ①南保 ②泊二区

個人戦

男子 ①野末秀三(泊二区)

女子 ①水島一友(境)

②中島恵子(南保) ③西村民子(五箇庄)

▽野犬捕獲

三月二十三日に行ないます。

野犬や捨犬、あるいは飼主がいても登録してない犬を見かけた方は役場衛生係までご連絡ください。

▽朝日町ねずみ一斉駆除運動第二期

三月一日から二十日まで

(民生課)

三月の人権法律相談

二十二日午後一時より泊公民館において。(総務課)



3月 保 健
衛 生 事 業

農事教室



二割増産五割省力稲作

わが国の食糧事情の前途に、一珠の不安が出てきたようである。今のうちにその対策が打ち立てられなければならぬので、全国あげて、米の増産運動が展開されてきたが、富山県では、二割増産、五割省力の旗じるしを立てて、農家の指導啓蒙にのり出しました。その指導体制として、県に富山県米作改良対策本部が設置され、各市町村にもそれぞれ市町村米作改良対策本部が設置されるはこびとなつていくが、二割増産、五割省力の実現のためには、現実の把握が大変重要なことですので、農家の皆さん、まづ足もとを知っていただきたいものです。

各自の米作の技術水準は、一反歩当りどの位の労働力で作業しているか、それぞれによって対策があるのです。一口に云つて、五割省力ができるのかとよく反問されるが、その人の生産力がどの位で行なわれているかによって、その実現性や対策には相違点はあるが、五割省力はできるのです。構造改善事業で打出している理想労働力は、反当り六人位でありますから、朝日町平均五割省力なら簡単にできるわけでしょう。

何ごとも、改善されなければ現代に即応した生活に向かないのでは無いでしょうか。稲作技術について

も、基幹技術があつて始めて応用技術が生きてくるのです。基幹技術の修得と確実な実行こそ、二割増産、五割省力につながる大きな役割になるのです。

もうすぐ三月、水稲種子はどうなっていますか。種子の選種、消毒から確実に実行してください。

種子の良否は、直ちに増産と結びつきます。苗代半作です。本田面積の二五%の面積の管理は昨年は完璧でありましたが、苗代作りは種籾の良否からと、根幹になる技術に對し、徹底して究明し、努力をつぎ込むことである。首力の美名にまどわされて、根幹となる技術面をおろそかにすることが一番恐ろしいのです。

苗代様式は、時代の進歩に即応した畑育苗様式が健苗育成の見地から望ましいのです。

健苗の意義について今一度反省し苗作りをしてください。

健苗とは

1. 発根力の大きな苗。
2. 無病、虫害のない苗。
3. よく整った苗である。

その他種々の条件があるが、少くとも右の三条件が必要であることをよく考えて、さらに、他の条件具備に努めてください。農家個々が苗代作りをするにむだがあることが多く、健苗ができ難い人は共同育苗へ踏み切ってください。

今後の農業経営は大型化されない、合理化されない時代になっていることを考え、協業または集団経営への第一段階として、苗代の共同育苗を本年こそ実行いたしましょう

(朝日農業改良普及所)

町民税の申告は

三月二十二日までです

緑化に協力しよう

苗木即売会案内

今年も四月一日より全国挙げての緑化運動が展開され、緑化の推進計画が組まれております。

緑化の推進はわれわれ郷土の治安のため、治水、治山にまた環境衛生上欠くことのできない事業である。

この緑化運動に呼応し、次のとおり苗木即売会を開催しますので山に街に家庭にと、環境の緑化に一人一本以上必ず植栽しましょう。

- 記
- 一、日時 四月一日(金) 限り
午前八時三十分より(雨天決行)
- 二、場所 朝日町役場前
- 三、共催 下新川地区林業改良普及協会、朝日町緑化推進委員会
- 四、即売樹苗
- | | |
|-----|------|
| 庭園樹 | 三十種類 |
| 花木 | 二十四種 |
| 果樹 | 二十九種 |
| 盆栽 | 十七種 |
- 価格は五十円より、千二百円まで、即売本数に制限あり、お早めどうぞ!!
- (産業課)

消防署だより

▽「無火災日」県民運動

毎月十五日

富山県の火災件数は、年々増加の状況にあり、火災の現象も死傷者が多くなり、また消火しにくく、しかも燃えかたが早く、非常に危険性が高くなつてきています。

このような状況から、富山県では県民一人ひとりが、職場にあると家庭にあるとを問わず、防火について責任をもつことを眼目に、毎月十五日を「無火災日」と定め、火災から尊い生命、財産を守るため、広く県民運動としておし進めることになりました。

重点目標

- 一、「無火災日」制定の趣旨普及。
- 二、火災予防思想を高める。
- 三、家庭の消防計画をおし進める。

三月二十五日は

電気記念日です

明治十一年三月二十五日
日本にはじめて電灯がつけられた日です。

単なる照明から、産業発展の動力として、人類の生活文化を支え、それを推進する電気
先覚者の偉業を感謝し、便利な電気生活で、豊かな生活を築きましょう。

(北陸電力K.K.)

1. バケツに二杯程度の水、または小型消火器を用意しておく。
2. 万一火事になった場合、消防署への早い通報はどのようにするか。
3. 消防自動車くるまでの初期の消火はどのようにするか。
4. 火事が大きくなったら避難はどのようにするか。特に老人、病人、子どもの避難について、など家庭においての消防計画を立てて家中で話しあっておく。
- 四、危険物の取扱いや、特殊建物などの防火体制を強める。
- 五、消防体制の強化と整備を図る。

▽春の火災予防運動

- 一、期間 四月一日～七日
- 二、査察 期間中消防署員又は団員による各戸査察がおこなわれる。
- 一、サイレン吹鳴 期間中朝七時、夜九時の二回 15秒鳴 6秒休 (三回)



編集兼発行 朝日町役場
印刷所 朝日町印刷
送料 六六円
定価 六六円